

競技注意事項

- 1 本大会に適用する規則は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則および大会規定による。
- 2 ウォーミングアップについて
 - 1) ウォーミングアップは、バックスタンド下屋内練習場を利用する。
ただし、両日とも9時45分までは、競技場トラックを利用することができる。
 - 2) 公式練習以外の投てき練習は、一切禁止する。
- 3 招集について
 - 1) 招集場は、メインスタンド1Fロビーに設ける。
 - 2) 種目別招集完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
トラック競技=10分前・フィールド競技30分前とする。
 - 3) 招集の手順
 - ア. 第1点呼
招集完了時刻の1時間前から種目別参加一覧表を掲示するので、トラック競技は、競技開始10分前、フィールド競技は30分前までに自分の番号を○で囲む。
 - イ. 最終点呼
トラック競技は、競技開始時刻5分前、フィールド競技は、競技開始時刻25分前に現地で競技役員の点呼を受ける
 - ウ. 最終点呼の代理人は認めない。ただし、2種目を同時出場する競技者は、その旨を本人が競技者係に申し出る。その場合は、代理人の最終点呼を認める。
- 4 競技について
 - 1) トラック競技
 - ア. レーンは、プログラム記載のレーンとする。
 - イ. 800mまでの競走競技の腰ナンバーは、各学校で用意すること。
 - ウ. 決勝の組み合わせレーンは、番組編成員が決定し、招集場に掲示する。
 - エ. リレーのオーダー用紙は、競技開始1時間前までに競技者係に提出すること。
(オーダー用紙は、招集場にある。)
 - オ. スタートにおける不適切行為については、イエローカード2枚で当該種目のみ失格とし、以後の種目の出場は妨げない。
 - 2) フィールド競技
 - ア. 試技は、プログラム記載番号順とする。
 - イ. 走高跳のバーの上げ方は下記の通りである。

走高跳 男	(練) 1.35	1.40 - 45 - 50 - 55 - 60 - 65 - 70 - 75 - 78	以降3cmきざみ
走高跳 女	(練) 1.15	1.20 - 25 - 30 - 35 - 40 - 45 - 48 - 51 - 54	以降3cmきざみ

※ 順位決定のバーの上げ下げは、走高跳2cmとする。
- 5 競技用具について
 - 1) やり以外は、主催者が準備したものを使用しなければならない。
 - 2) やりは、検査を受けて自己のやりを使用できる。
検査は、2日目 9:20から10分間。
100mゴール地点の用器具庫前にておこなう。
- 6 その他は兵庫県大会要項による。
- 7 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
- 8 100m・400m記録会出場希望者は、1日目 9:30 から 10:00 まで招集所で受け付ける。(参加料一人100円、本予選会の出場の有無を問わない。)
- 9 開・閉会式は行わない。通告による開始宣言を行う。